

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ジーダット

コード番号 3841 URL <http://www.iemat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 河内 一往

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 伊藤 俊彦

TEL 03-5847-0312

四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	332	17.2	14	—	10	—	12	—
25年3月期第1四半期	283	△5.0	△53	—	△32	—	△33	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 10百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	6.72	—
25年3月期第1四半期	△17.64	—

(注) 当社は平成25年4月1日付をもって、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,667	2,247	82.4
25年3月期	2,454	2,190	89.2

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 2,196百万円 25年3月期 2,190百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	500.00	500.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成25年4月1日付をもって、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	654	13.9	△16	—	△14	—	△17	—	△9.37
通期	1,350	12.5	30	—	34	87.1	28	103.5	14.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 愛績曼(上海)信息科技有限公司、除外 1社 (社名) 株式会社ジューダット・イノベーション
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	1,950,000 株	25年3月期	1,950,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	30,000 株	25年3月期	30,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	1,920,000 株	25年3月期1Q	1,920,000 株

(注)当社は平成25年4月1日付をもって、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.31(3)「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）における、当社企業グループの主要顧客である、国内半導体・液晶パネル等の電子部品業界におきましては、厳しい経営環境からの回復に向けた施策を断行中で設計設備に対する投資は凍結されたままであり、市場縮小傾向にも歯止めがかかっておりません。一方、市場が急速に拡大しているスマートフォンやタブレット端末に関連する分野、ならびに円安の追い風を受けた自動車関連分野におきましては、設計設備投資に対して意欲的な姿勢が見られるようになってまいりました。

このような状況の中、当社企業グループは、国内市場において特に自動車やタッチパネルと関係が深いパワー半導体、タッチパネル、イメージセンサー等の解析分野に対して積極的な営業活動を展開してまいりました。加えて、従来から実施しておりました受託開発サービスの対象分野・内容を大幅に拡大し、自動車業界を主対象にしたソリューション・ビジネスを開始いたしました。海外市場に向けた活動としましては、中国上海に販売子会社を設立して営業活動を本格的にスタートし、欧米市場開拓のため最先端アナログLSI設計向けの新製品を国際的展示会に出展いたしました。また当社企業グループ内におきましては、製品仕分けによる選択と集中および研究開発子会社の吸収合併を実施することにより、固定費の圧縮に努めました。

これらの活動の結果、前連結会計年度から継続していた商談を獲得したこともあり、当第1四半期連結累計期間におきましては、ほぼ予定通りの成果となりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期と比較して48百万円（17.2%）増加し3億32百万円、営業利益は14百万円（前年同四半期は営業損失53百万円）、経常利益は10百万円（前年同四半期は経常損失32百万円）、四半期純利益は12百万円（前年同四半期は四半期純損失33百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末と比較して2億12百万円（8.7%）増加し26億67百万円となりました。内訳として流動資産は2億4百万円（9.3%）増加し24億2百万円、固定資産は8百万円（3.2%）増加し2億65百万円となりました。流動資産が増加した主な要因は、現金及び預金が1億4百万円（5.3%）増加し20億88百万円となった他、受取手形及び売掛金が4百万円（2.6%）減少し1億66百万円となったものの、電子記録債権が50百万円となったことによるものであります。固定資産が増加した主な要因は、無形固定資産が2百万円（21.8%）減少し7百万円となった一方で、投資等が10百万円（4.5%）増加し2億36百万円となったことによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1億55百万円（59.1%）増加し4億20百万円となりました。流動負債が増加した主な要因は、前受金が1億77百万円（163.3%）増加し2億86百万円となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して56百万円（2.6%）増加し22億47百万円となりました。純資産が増加した主な要因は、少数株主持分の増加50百万円及び、四半期純利益12百万円によるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末の89.2%から82.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日に公表しました平成26年3月期の連結業績予想からの変更はありません。なお当資料に記載の業績見通しについては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業グループの事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合があります。ご承知おき願います。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において、当社は特定子会社である愛績旻（上海）信息科技有限公司を設立したため、同社を連結の範囲に含めております。

なお、平成25年4月1日付で、完全子会社である株式会社ジーダット・イノベーションは、当社との合併により消滅したため、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,984,213	2,088,434
受取手形及び売掛金	171,197	166,696
電子記録債権	—	50,423
たな卸資産	3,644	7,547
その他	38,891	89,069
流動資産合計	2,197,946	2,402,171
固定資産		
有形固定資産	21,831	21,864
無形固定資産	9,237	7,220
投資その他の資産	225,928	236,135
固定資産合計	256,998	265,220
資産合計	2,454,944	2,667,392
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,971	14,037
未払法人税等	6,490	2,312
賞与引当金	56,544	37,122
前受金	108,895	286,768
その他	72,116	79,775
流動負債合計	264,018	420,017
負債合計	264,018	420,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	760,007	760,007
資本剰余金	890,558	890,558
利益剰余金	565,364	568,671
自己株式	△32,676	△32,676
株主資本合計	2,183,253	2,186,560
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	7,672	10,068
その他の包括利益累計額合計	7,672	10,068
少数株主持分	—	50,745
純資産合計	2,190,925	2,247,374
負債純資産合計	2,454,944	2,667,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	283,663	332,377
売上原価	63,553	59,714
売上総利益	220,109	272,663
販売費及び一般管理費		
役員報酬	9,670	8,260
給料及び手当	69,144	74,932
賞与引当金繰入額	11,224	19,565
研究開発費	111,218	79,911
その他	72,567	75,126
販売費及び一般管理費合計	273,824	257,795
営業利益又は営業損失(△)	△53,714	14,867
営業外収益		
受取利息	823	1,426
助成金収入	19,506	—
その他	468	324
営業外収益合計	20,798	1,750
営業外費用		
為替差損	—	4,606
創立費	—	1,659
その他	—	22
営業外費用合計	—	6,289
経常利益又は経常損失(△)	△32,916	10,329
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△32,916	10,329
法人税、住民税及び事業税	965	945
法人税等合計	965	945
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△33,881	9,384
少数株主損失(△)	—	△3,523
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△33,881	12,907

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△33,881	9,384
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,950	658
その他の包括利益合計	△1,950	658
四半期包括利益	△35,831	10,042
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,831	15,303
少数株主に係る四半期包括利益	—	△5,260

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

該当事項はありません。